

分岐ソケット【(P)Z608】施工説明書

分岐ソケットの取り付け

食器洗い機・浄水器などに給湯・給水する場合にご利用できます。また、分岐ソケットを取り付けず、普通の混合栓として使用することもできます。

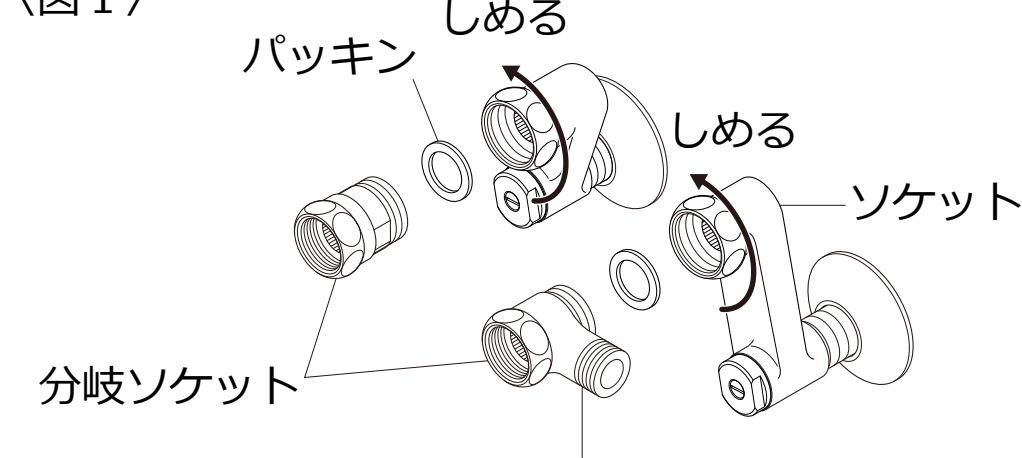
水側または湯側分岐をする場合 (イラストは水側分岐の場合で説明しています)

ソケットに分岐ソケットを取り付けます。(図1)

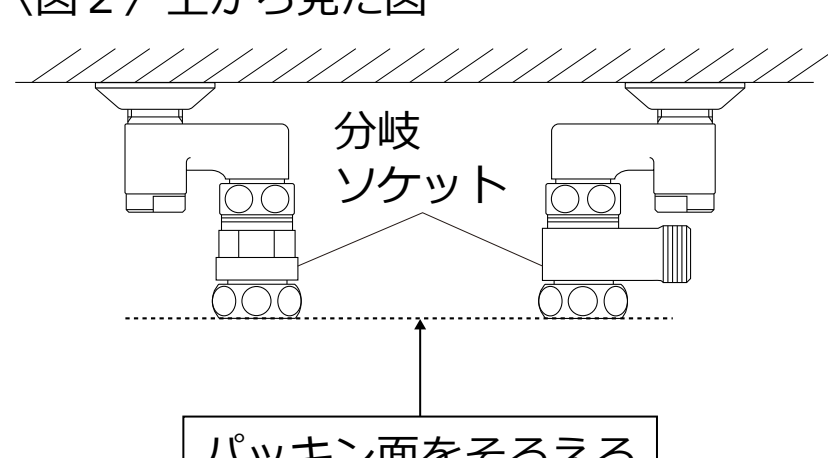
【お願い】図2のように湯側と水側のパッキン面は段違いにならないようにしてください。

注意 締め付けは、六角の二面幅に合わせてモンキーレンチ等で確実に行ってください。しっかり締め付けられていないと、漏水するおそれがあります。

〈図1〉



〈図2〉上から見た図



水・湯同時分岐する場合 別売の分岐ソケット[Z608]1セットを用意してください。

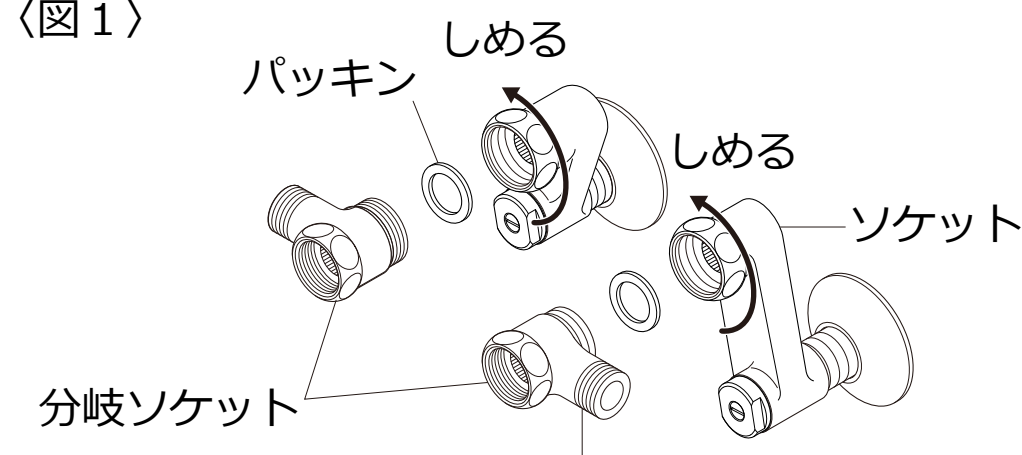
湯水両ソケットに分岐ソケット(分岐孔付)を取り付けます。(図1)

(分岐孔の付いていないソケットは使用しません)

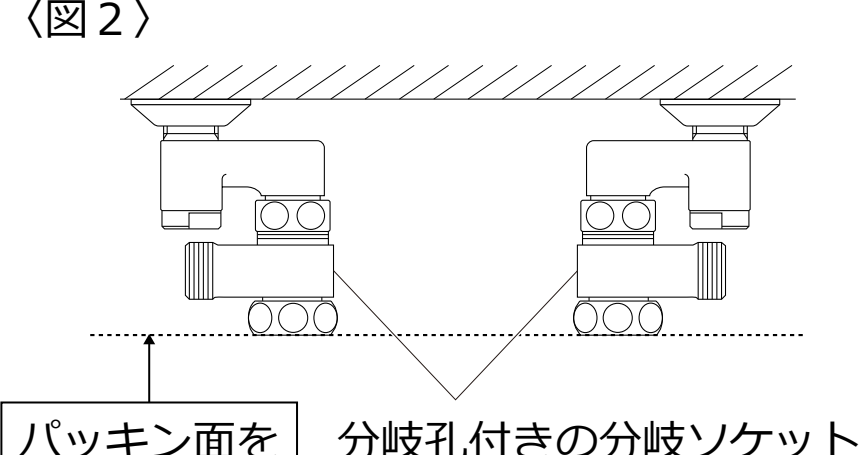
【お願い】図2のように湯側と水側のパッキン面は段違いにならないようにしてください。

注意 締め付けは、六角の二面幅に合わせてモンキーレンチ等で確実に行ってください。しっかり締め付けられていないと、漏水するおそれがあります。

〈図1〉



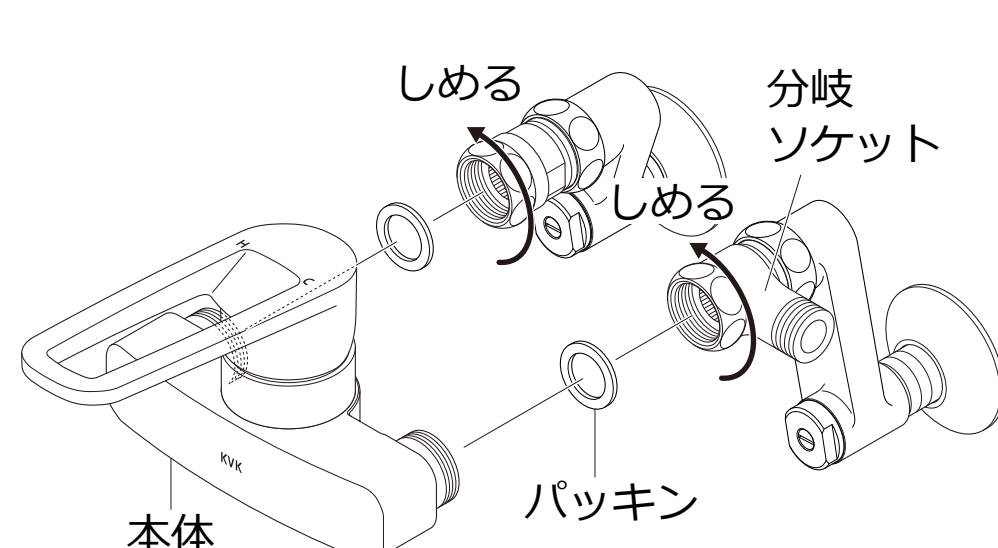
〈図2〉



本体の取り付け

分岐ソケットと本体を接続します。

注意 締め付けは、六角の二面幅に合わせてモンキーレンチ等で確実に行ってください。しっかり締め付けられていないと、漏水するおそれがあります。



分岐水栓の取り付け

分岐水栓取り付け時のご注意

警告 ・取り付け後の通水は、必ず分岐水栓に給水ホースを接続してから行ってください。給水ホースを接続しない場合は分岐止水ハンドルを必ず閉めてから通水してください。高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

・給水ホースが接続されていない場合は、分岐止水ハンドルは必ず閉めてください。また、ワンタッチノズルの先端(白い部分)を押さないでください。高温の湯が出てやけどをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

・分岐水栓のワンタッチノズルには緊急止水機能がついていますので、万一給水ホースがはずれた場合や給水ホースを付けない状態では、緊急止水機能が働いて通水されません。

・分岐水栓は給水・給湯どちらでも使用できますが、浄水器や整水器などをご使用になる場合は、給水接続で使用してください。また、食器洗い乾燥機の場合、給湯器の設定温度によっては給水接続しかできない場合がありますので、接続する機器の仕様を十分確認してください。

・接続の場合は、接続する機器(食器洗い機など)の給水条件および施工上の注意事項をよくご確認ください。

・分岐水栓以降に接続された設備については保証の対象外となります。

・給水ホースをはずす際は、必ず分岐止水ハンドルが閉まっていることを確認してください。通水中に給水ホースをはずさないでください。万一はずれた場合は、ワンタッチノズル内に圧力がたまり、再度取り付ける際、接続しにくい場合がありますので「ワンタッチノズルの圧逃し」を行ってください。

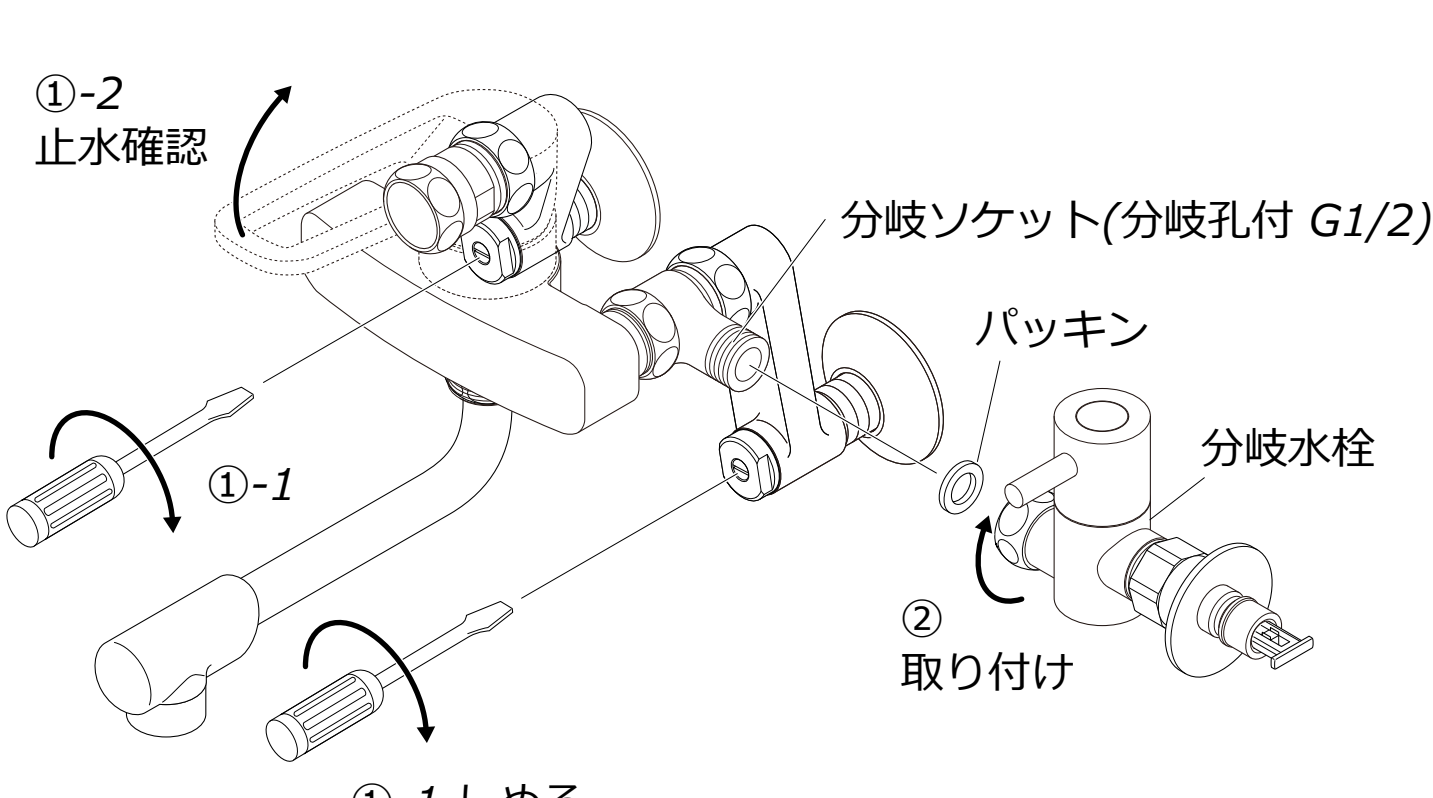
水側分岐をする場合

① 湯水の止水栓の止水弁または元栓をしっかりしめて、湯水が出ないことを必ず確認してください。

② 右側(水側)の分岐ソケット(分岐孔付)に、分岐水栓を取り付けます。

注意 締め付けは、六角の二面幅に合わせてモンキーレンチ等で確実に行ってください。しっかり締め付けられていないと、漏水するおそれがあります。

【お願い】締め付ける際は傷がつかないように、あて布等をしてください。



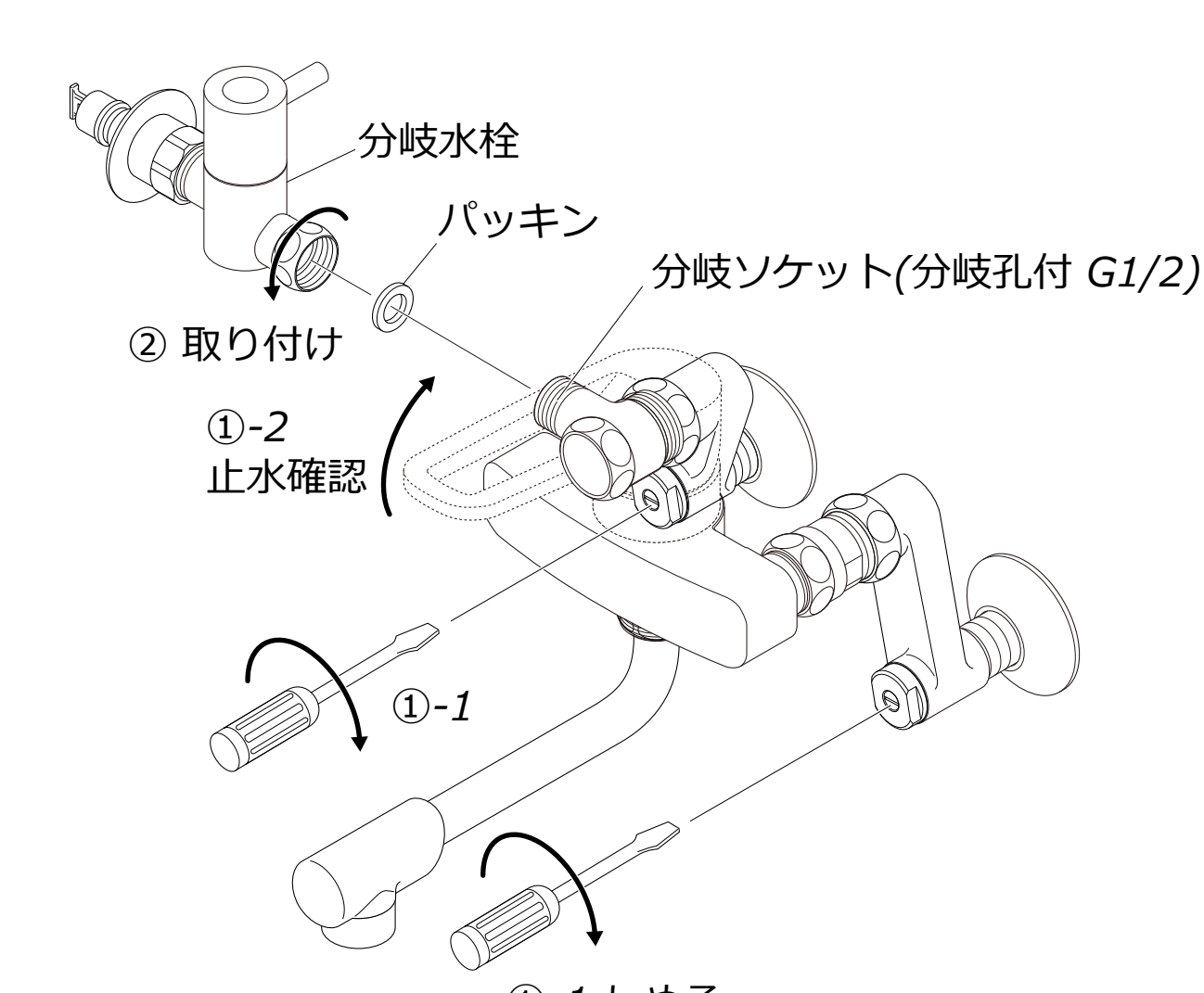
湯側分岐をする場合

① 湯水の止水栓の止水弁または元栓をしっかりしめて、湯水が出ないことを必ず確認してください。

② 左側(湯側)の分岐ソケット(分岐孔付)に、分岐水栓を取り付けます。

注意 締め付けは、六角の二面幅に合わせてモンキーレンチ等で確実に行ってください。しっかり締め付けられていないと、漏水するおそれがあります。

【お願い】締め付ける際は傷がつかないように、あて布等をしてください。



湯・水同時分岐する場合

別売の分岐ソケット[Z608]1個と、別売の分岐水栓[K1011]1個を用意してください。

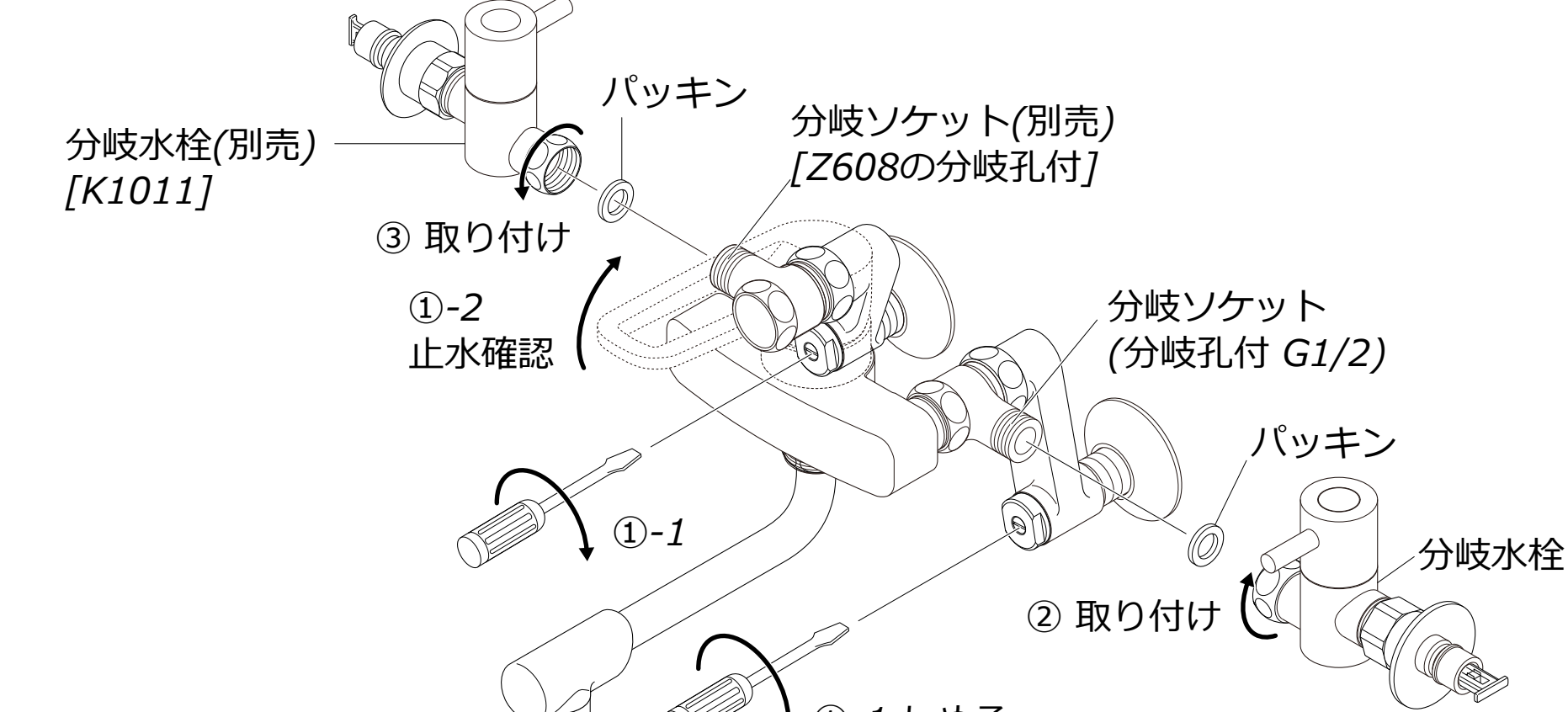
① 湯水の止水栓の止水弁または元栓をしっかりしめて、湯水が出ないことを必ず確認してください。

② 右側(水側)分岐ソケット(分岐孔付)に分岐水栓を取り付けます。

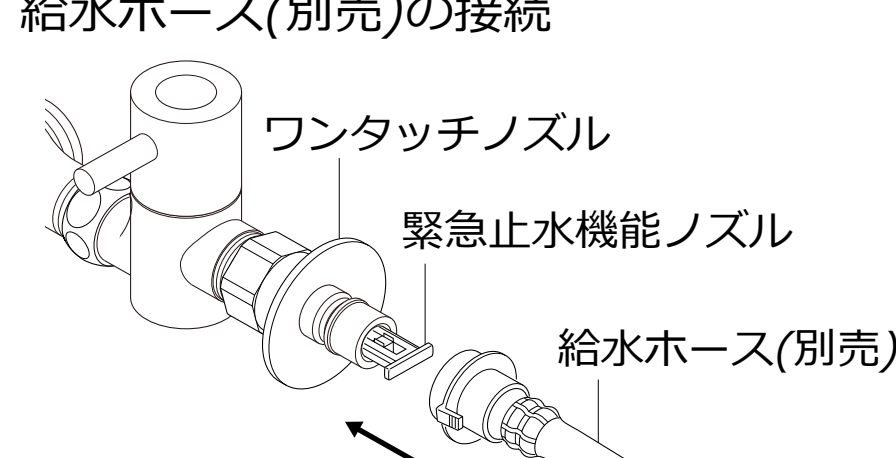
③ 左側(湯側)分岐ソケット(分岐孔付)に別売の分岐水栓[K1011]を取り付けます。

注意 締め付けは、六角の二面幅に合わせてモンキーレンチ等で確実に行ってください。しっかり締め付けられていないと、漏水するおそれがあります。

【お願い】締め付ける際は傷がつかないように、あて布等をしてください。



給水ホース(別売)の接続



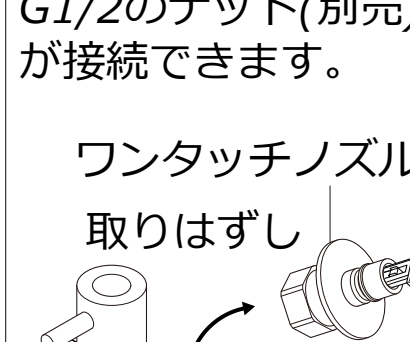
給水ホース(別売)について

注意 ロックレバー

日本電機工業会規格JEM1206に合致しない給水ホース継手は使用しないでください。通水不良や水漏れのおそれがあります。

その他の接続例
分岐水栓先端のワンタッチノズルは取りはずしできます。この場合、緊急止水機能は動きませんのでご注意ください。

G1/2のナット(別売)が接続できます。

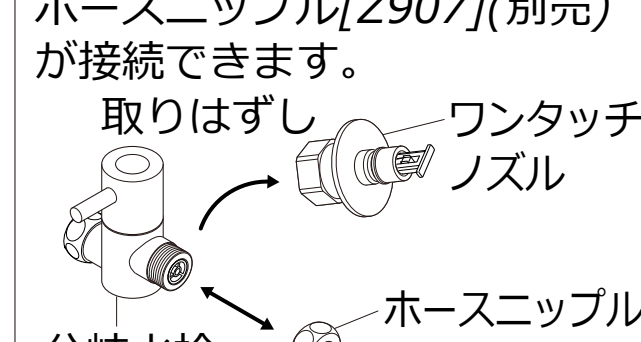


ワンタッチノズル取りはずし

分岐水栓

G1/2ナット(別売)

ホースニップル[Z907](別売)が接続できます。



ワンタッチノズル

ホースニップル(別売)[Z907]

注意 ・ホースニップルの接続先では止水しないでください。ホースが抜けるおそれがあります。・ホースニップルは食器洗い乾燥機には使用できません。

ワンタッチノズルの圧逃し方法

万一通水中に給湯ホースがはずれた場合は、ワンタッチノズル内に圧力がたまり、再度取り付ける際、接続しにくい場合がありますのでワンタッチノズルの圧逃しを行ってください。

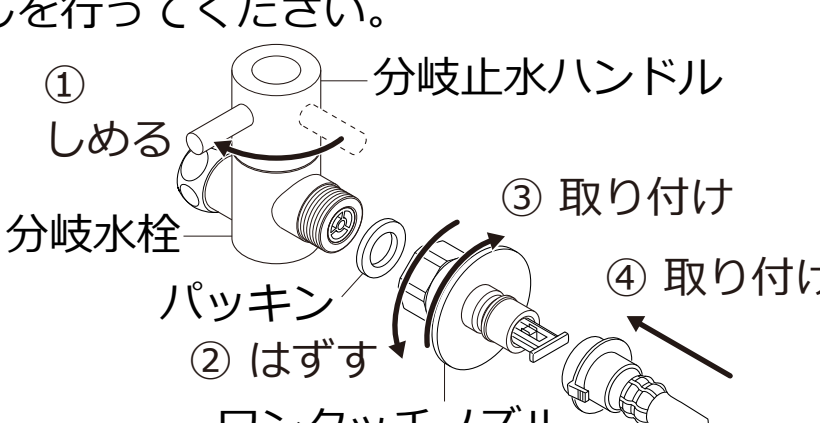
① 分岐止水ハンドルをしっかり閉めます。

警告 分岐止水ハンドルは確実に閉めてください。開いた状態でワンタッチノズルをはずすと、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

② ワンタッチノズルをはずし、圧を逃します。

③ ワンタッチノズルを分岐水栓本体に取り付けます。

④ 給湯ホースをワンタッチノズルに取り付けます。



通水確認

注意 水栓取り付け後、通水して湯水の出し止めを5〜6回繰り返し、配管接続部および水栓から水漏れがないことを確認してください。

確認しないと、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。